

会 議 録

会議名	平成 26 年度 第 1 回定住自立圏共生ビジョン懇談会
開催日時	平成 26 年 8 月 5 日(火) 14 : 00～15 : 30
開催場所	丸亀市役所別館 5 階第 1 会議室
出席者	(出席委員) 板倉 宏昭(会長)、野村 明宏、糸杉 宗州、高橋 勝子、草薙 めぐみ、 森 茂(副会長)、高木 和代、角野 幸治、都村 忠弘、宮武 浩一 (欠席委員) 神原 正、平田 正数、鈴木 貴信、谷 委紀
議 題	・平成 25 年度事業実施状況 及び 平成 26 年度事業実施予定について
傍聴者	0 人
事務局	丸亀市市長公室長、政策課 (関係市町) 善通寺市政策課、琴平町総務課、多度津町政策企画課、まんのう町企画政策課
発言者	議事の概要及び発言の要旨
市長公室長	<p>《市長公室長挨拶》</p> <p>皆さんこんにちは。市長公室長の山田と申します。本日はご多忙の中、定住自立圏ビジョン懇談会に出席していただき、ありがとうございます。また、日頃は定住自立圏の 2 市 3 町の活動にご協力頂きまして、誠にありがとうございます。</p> <p>さて、本日のビジョン懇談会では、昨年度の事業実施状況と平成 26 年度の事業実施予定についてご報告いたしまして、委員の皆様のご意見をお伺いしたいと思っています。よろしくお願いいたします。</p> <p>なお、市長の意向を迅速かつ明確に全庁に伝えるということで、今年の 4 月から本市の政策課の所管が、市長公室へと変更になりました。今後とも、ご意見を素早く的確に市政に反映していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>《会長挨拶》</p> <p>会長の香川大学地域マネジメント研究課、板倉と申します。本日はご出席いただき、ありがとうございます。</p> <p>さて、本会議では平成 25 年度の事業実施状況と、平成 26 年度の事業実施予定について話し合いたいと思います。では早速、平成 25 年度の事業実施状況についてお願いします。</p> <p>《議事概要》</p> <p>次の議題について協議し、結果は以下のとおりとなった。</p> <p>(1) 平成 25 年度事業実施状況 及び 平成 26 年度事業実施予定について 定住自立圏構想に基づき、2 市 3 町で取り組まれた事業の実施状況と今後の取組に</p>

	<p>についての説明を事務局より行なった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正受診の啓発（2市3町で共同制作したパンフレットも紹介） ・子育てサービス広域化の推進 ・中小企業の活性化（「定住自立圏域就職面接会」のパンフレットも紹介） ・瀬戸内国際芸術祭の誘致・有効活用 ・広域的な消防力の強化 ・文化芸術・スポーツ等を通じた交流の促進 ・図書館相互利用の促進 ・大学等との交流・合同研究等の推進
高橋	<p>最初に予算をお聞きした時に、中心市が4000万、他の市町が1000万とお聞きしたのですが、配布資料の事業費、予算額の見方について詳しく教えていただけますか。</p>
事務局	<p>事業費の欄には、事業の取組にあたってかかる費用を記載しています。その下の補助受入見込額の欄には、事業を行うに当たっての補助金の額を記載しています。先ほど高橋委員さんが言われました4000万、1000万というのはあくまでも補助金ではなく、特別交付税として措置される額でして、配布資料には特別交付税としての額は記載されておりません。</p>
高橋	<p>では、その交付金はどのように使われているのですか。</p>
事務局	<p>交付金は、この事業にいくらというのではなく、定住自立圏の取組をしている自治体に対して措置されています。よって、この資料の中では表しにくいのです。丸亀市が4000万、他市町が1000万で、そのトータルの額以上の取組をしていれば、各自治体に特別交付税として措置されると理解していただければと思います。</p>
高橋	<p>取り組むことによって交付金が措置されるのですね。分かりました。</p>
宮武	<p>平成25年度の各事業に予算をいくら使うかを計画しましたね。事業費つまり使った額が、この計画に対してどうだったのかが全然分かりません。予算を大きく使って活発に行った事業もあれば、少しも使わなかったという事業もあるのではないですか。そういったことが目に見えてこないですよ。</p>
高橋	<p>この結果を見ると、結局は中讃広域行政事務組合をやるために事業を行っていると思えないです。パンフレットを作る、少し情報を流す程度のことくらいしかしていないですよ。中讃広域行政事務組合はかなり大きな役割を占めていると思うのですけれど、その組合をやるための取組だと受け取ってしまいそうな内容だと、私は感じているんです。</p>

事務局	<p>中讃広域行政事務組合は従来から 2 市 3 町で連携した市民生活にとって重要な事業です。そういう意味合いから定住自立圏のビジョンに入れていないのですが。一方ではテクニク的なところで、安定的に事業費を確保して、国からの交付税が措置されやすくする意味合いもあります。他の事業についてはおっしゃられた通り、ソフト的な面が多く、何千万という事業が少ないです。そういったこともありまして、中讃広域行政事務組合の事業も取り込んでいます。</p> <p>パンフレットを作るなどといったことは些細な取組なのですが、できることからやっていきたいと思いますというスタンスで、毎年、新しい事業も生まれています。</p>
高橋	<p>お金を使うことを推進しているわけではなくて、このような懇談会で出てきた意見があまり反映されていないと思うのです。合同の就職面接会の開催など、少しずつは反映されていっていると思います。</p>
事務局	<p>合同の就職面接会については、以前この懇談会でもご意見を頂いたと思うんです。それに所管部署が取り組んで、今回初めて開催することになりました。</p> <p>このように、できるだけご意見を反映していく姿勢です。</p>
都村	<p>就職面接会のことですが、Uターンされる方のことを考えると、お盆の時期にするのが良いと思うのですが。来年また考えて貰えたらと思います。</p> <p>もう一つ、広域の消防力の強化という点ですが、琴平町とまんのう町が入っていないですよね。仲多度南部消防があるからかとは思っているのですが。出来る限り全域で情報を共有したり、助け合ったりしたら良いと思うのですが。</p>
事務局	<p>消防力の強化に関しましては、もともと指令台の整備など、ハード面での整備から入っていますので、そういったことから 2 市 1 町の取組となっております。</p>
宮武	<p>平成 25 年度の 2 市 3 町の人口流入のデータは、もう出ているのですか。どの事業が人口流出の防止に効果的だったかという結果報告をいただければ良いかと思います。結局、今現在、2 市 3 町とも人口は減少しているのですか。</p>
事務局	<p>どの市町も減少していると思います。</p>
宮武	<p>結構、都市部から田舎へといった記事を新聞で見ますが、やはり医療が充実していたり、制度が整っている所が住みたいまちになっているようです。例えば岡山県などでは移住者に無料で空き家を貸すなどといった、色々な事業をしていますよね。それによって人口が増加したといった情報をよく見ます。このように、どの事業が人口に影響を与えたのかという結果報告が欲しいと思います。</p>
事務局	<p>2010 年の 2 市 3 町の人口は 19 万数千人でした。国の予測によりますと、2040 年には 15 万人になり、約 4 万数千人減ることになっています。そういったことで、2 市 3</p>

	<p>町で様々な取組をしているところですが、ある程度のスパンで人口流入の関係も把握していきたいと思います。</p>
宮武	<p>住民票の数を数えたら分かるのではないですか。</p>
事務局	<p>はい、分かります。</p>
市長公室長	<p>また、国勢調査もありますので。</p>
草薙	<p>宮武委員さんと同じ意見ですが、事業内容や支出の報告は分かります。しかし、例えば発達障がい児とその保護者や関係者への支援のセミナーへの、各市町からの出席率を出すとかは難しいですか。</p> <p>結局、ある事業にお金を投じたというだけで、細かいところが見えないんです。</p>
事務局	<p>それについては以前にもご報告させて頂いたと思うのですが、数字としては掴んでいません。今日は準備が出来ませんでしたので、また報告させていただきます。</p> <p>極力、そういったことが分かるような記載にしたいと思います。</p>
草薙	<p>例えば、各市町からセミナーにどれくらい参加しているかが分かると、どの地域にもっと力を入れないといけないかが分かってくると思うんです。</p> <p>もう一点、大学連携における学生ボランティアを募集したということですが、もっとこういった学生の活用をしていったら良いと思います。ボランティアへの参加は強制的なものですか。それとも学校の方から声掛けをして貰って、意識の高い学生が集まってくれたということですか。</p>
事務局	<p>強制的なものではないと理解しています。昨年度は授業の一環ではなく、ボランティアとして募集しました。そういった中で20名の方が積極的に参加してくれたものと理解しています。</p>
草薙	<p>例えば、私たちは子育ての講座を開いた時にアンケートを実施しています。ボランティアに参加してくれた意識の高い学生さんにも、定住自立圏へのアイデアや、ボランティアに参加して感じたことを聞いてみるのも良いと思います。若い方への種まきというか、より効果が上がっていくのではと思います。学生の価値観からは、私たちには見えない部分が見えるかもしれないです。ただ参加して貰うだけではなく、何か相乗効果があれば良いかと思います。</p>
糸杉	<p>学生には掲示板で、イベントなどのボランティアを募集しています。また、ボランティア活動による単位認定も、わずかながら認めています。学生たちには自己実現や社会問題に取り組むことに意義があるということ伝えていく必要があります。また、アンケート</p>

	<p>によるフィードバックも大事ですね。</p>
草薙	<p>意識の高い学生は意欲的に参加してくれると思うので、ただ授業の一環だけではなく、次世代育成という観点でもお願いできたらと思います。</p>
糸杉	<p>県内の大学には地元出身の学生が半数以上いると思うのですが、地元で就職したいという学生は増えています。そういった点でもボランティア活動をPRして、地元で定着することに良いイメージを持って貰えるようにしていく必要があると思います。昔だと、都会に出て成功する事が一つの良いイメージだったと思うのですが、地元で定住して子育てをしていくのも良いことだというイメージを、押し付けがましくなく定着させていく必要があると思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。参考にさせていただきます。</p>
野村	<p>まず一点、今現在は定住自立圏の活動を2市3町で進めています。今の段階で坂出市はどのような位置づけになっているのですか。輪番5病院の中には、回生病院や坂出市立病院が入っていますが。今のところ坂出市は一部の事業において連携していますが、今後もっと広域化していくことはあるのですか。</p>
事務局	<p>定住自立圏の取組を始める際に、今の2市3町以外に坂出市と宇多津町には声をかけさせて頂きました。しかし坂出市と宇多津町には、1市1町での広域行政の取組があります。また、坂出市は丸亀市と同様に中心市になる要件を満たしているのです。そういったために、坂出市、宇多津町からは今回のところは見合わせて様子を見させて頂くといったご返答を頂きました。その後働きかけはしていないのですが、やはりあちらには一つの広域行政があり、それを軸に考えられているのだと思います。</p> <p>また、医療の関係ですが、坂出市、綾川町の病院も含まれています。定住自立圏は2市3町に限られたものではなく、綾川町とも協定を結ぶことは可能ですが。ただ、輪番制の取組に関してはもともと協議会のようなものがありまして、そこで話し合いがされているようです。また、輪番制に関しては2市3町のことを考えた意見も通りやすいと思うので、定住自立圏の事業の中に入れていきます。</p>
野村	<p>これから人口が減っていく中で、病院によっては機能を縮小しなければいけない所も出てくると思うんです。場合によっては産婦人科がない所や小児科がない所も出てくる可能性があります。そういった中で、とりあえず2市3町の中で、あるいはもっと大きな枠組みの中で連携していけば、一通りの医療サービスを提供できるのかということをはっきりと示していった方が良くと思います。また、サービスの提供がきちんと維持できているかどうかを示すことも、今後の課題になると思います。</p> <p>あともう一点ですけれど、図書館相互利用の促進をされているということですが、私の中に、もっとこうした方がいいのではという案がありまして。図書の検索に関することですね。例えば普通寺市にはない本が丸亀市にはあるという場合に、そういった情報がすぐ検</p>

	<p>索できて、利用者がモニターを見ればすぐ分かるようなサービスを行なったら良いと思います。これによって相互利用の効果も高まり、また、2市3町で重複している蔵書も分かるので、幅広く図書を揃えることも可能になってきます。</p>
事務局	<p>今現在の各図書館のデータを集約し、検索できるようなシステムの構築ですね。これについては担当の図書館の方へお伝えします。</p>
会長	<p>他に何かありませんか。</p>
高橋	<p>地産地消の推進というところでイベントにおける物産展を行ったということですが、どういったイベントにおいて行ったのですか。</p>
事務局	<p>地産地消の独自のイベントではなく、祭りなどにおいて開催したということです。</p>
高橋	<p>具体的に、何のイベントで出展したのですか。</p>
事務局	<p>例えばお城まつりでは定住自立圏のブースを設けて、各市町の特産品のPRに努めています。</p>
高橋	<p>カマタマール讃岐や高松ファイブアローズの試合において、特産品グルメブースを出店したということですが、これとは関係があるのですか。</p>
事務局	<p>やはりこういった試合では県外からのお客様が多いので、2市3町の方から出店してPRして貰っています。そういった点では、関係があると言えますね。</p>
都村	<p>私がこの会に最初に参加した時、2市3町は合併していく方向にあるのですかといった質問をしました。各市町長さんからは、合併を前提としたものではないと聞いて、このビジョン懇談会が始まったわけですけど。しかし考えれば考えるほど、合併を前提とした話に思えるんですね。</p> <p>私個人の考えでは、定住自立圏は合併を前提として考えていくべきではないかと思えます。委員からそういった話も出ていますと、機会があれば市町長さんに伝えて貰いたいです。</p>
事務局	<p>この定住自立圏構想については、決して合併を前提としたものではないということが、市町長の間でも確認されています。今、平成の大合併がひと段落して次の方向に向かっていくために、このような取組をしています。これまでは合併であるとか、中讃広域行政事務組合のような組織を作るとか、複数の自治体が集まって一つの組織を作ることが主流でした。しかし今後は、自治体がお互いにネットワークを活用して、得な部分を連携していきというのが定住自立圏の方向です。この制度は国の承認なども必要ありませんし、それぞれの圏域で独自にやっていくような柔軟な内容になっています。合併はこれとは全く別の話だと理解して頂けたらと思います。合併すればトップがひとりになるので、もっと</p>

	<p>大胆なことができるとは思いますが、今はそうではなく各市町にトップがいて、ソフト的などところを中心に、お互いにメリットがある点について、柔軟に連携するといった形です。</p>
会長	<p>合併ということで定住自立圏があるわけではないのですね。</p>
草薙	<p>先ほどのお話を聞いて、「病児・病後児保育の取組」に関しては、これは子育て家庭にとってとてもありがたいことだと思います。住んでいる地域によって利用単価・受ける恩恵が違ふというのはあまりに不公平すぎます。2市3町で協力して住民の利益になることを考えることは、とても良いことです。</p>
会長	<p>他にございませんか。</p>
糸杉	<p>合同の就職面接会のことですが、参加者数の想定はされているのですか。</p>
事務局	<p>担当課では参加者数の見込みを出しているかもしれないです。企業の方も48社が参加し、圏域内の雇用の確保に繋げるということで、多くの学生に参加してもらいたいところなんです。そこで、各大学の方にはお知らせをしたということです。しかし自由参加ですので、実際の参加者数は当日になってみないと分からないです。</p>
市長公室長	<p>お知らせは、全国の大学にしました。県外で学んでいる学生も多いですからね。</p>
糸杉	<p>そうですか。しかし、目標値はあったほうが良いと思います。また、この時期になると既に内定を貰っている学生も多いです。</p>
事務局	<p>今年は就職活動の解禁が12月からだったのですが、来年からは4月になりますので、来年からは開催がちょうど良い時期になると思います。</p>
糸杉	<p>東京や大阪の大学では実施しないのですか。Uターン就職を狙うのも一つの手だと思います。</p>
会長	<p>確かに、地元志向は強まっていますよね。他にはございますか。</p>
高橋	<p>以前から思っていたのですが、情報発信がまだ十分でないと思います。広域のサービスやイベントにどのようなものがあるのかが、人々に十分に伝わっていないと感じます。有効な周知の仕方も、考えて欲しいです。</p>
事務局	<p>そうですね。各担当課に周知して検討していきたいです。2市3町の情報をとりまとめて、各市町のホームページで公開するなどしていく必要がありますね。</p>
市長公室長	<p>FacebookなどのSNSを活用することも考えなければならない時代になってきているか</p>

	<p>とは思いますが。</p>
角野	<p>情報発信に関して、2市3町の中で、善通寺市にはケーブルテレビが繋がっていません。しかしお話を聞くと、ケーブルテレビ設置には非常にコストがかかり、あまり現実的ではないとのことでした。だからケーブルテレビを見れる地域で、善通寺の情報を流すなどして欲しいです。また、何らかの形で善通寺に各地域の情報を流して欲しいです。例えば、善通寺市役所でケーブルテレビを見れるようにしてもらうなどの対策が考えられます。</p> <p>また、先ほどから数値目標の話が出ていますが、やはり数値目標を立てられるものは立てるべきで、その目標に基づいて客観的に事業の評価をしていくべきです。そして人口推移のデータとも比較して、どの事業が効果的だったかを把握していくべきです。</p>
市長公室長	<p>以前は、FM瀬戸というコミュニティFMがありました。アンテナなどはまだ残っているので、それをまた復活できたらという希望があります。そうすれば災害時でもFMラジオから災害時の放送ができますから。善通寺でも問題なく聞けると思いますので。</p>
角野	<p>高松市では災害時でも受信出来るラジオを配布していますよね。</p>
市長公室長	<p>自己負担にはなりますけどね。宇多津町でも配布していますね。確かに、そういった方法もありますね。</p>
事務局	<p>数値的な目標については皆さんからご指摘いただいていることですので、今後はこういった報告の中で、数値化したものを皆さんにお示しできたらと思います。</p> <p>人口推移と定住自立圏の各事業がどのように関係しているかを明らかにするのは、なかなか難しいところではあります。それぞれの自治体でも独自の取組がなされていますので。予想されている人口推移に対して、現状がどうであるのかをお示しすることは可能だと思います。</p>
都村	<p>例えば、県外の学生が何人地元に戻ってきたかなどは、重要だと思います。</p>
事務局	<p>そういったことは、大学の方でも分かるのですか。</p>
糸杉	<p>分かります。</p>
事務局	<p>行政でも市民課を通じて、転入者にアンケートをとる方法もあるのですが、なかなか上手くいかないところがありまして。もしよろしければ、大学の方からそういった情報を頂けるとありがたいです。</p>
糸杉	<p>大丈夫だと思います。</p> <p>ところで、中心市である丸亀市の商店街の活性化も一つの課題だと思います。</p> <p>また、これは全体的にですが、道路が少し狭いためか交通事故が非常に多いですよ。</p>

	<p>歩道がとても狭いため安心して歩けないし、自転車での通行も危険です。コミュニティバスの運行も1時間に1本で、大変不便だと思います。県外出身の私からすると交通マナーが悪い人も多いですが、他県から観光に來たり、移り住んで貰うためには、これを改善しなければいけないとおもいます。外から來る人に優しいまちであるべきです。</p>
事務局	<p>道路の連携については、今現在2市3町で結んでいる協定の中には項目として入っていません。しかし、以前にも同様な意見がありましたので、各市町の道路担当に投げかけてはいます。国道や県道については、道路の接続の改善がなされているようです。市道や町道を整備する場合には、各市町での情報の共有がなされているようです。市町長の協議の上で協定を結ぶことになれば、定住自立圏のビジョンに盛り込んでいく事も可能です。</p>
糸杉	<p>では、中心市の活性化についても、協定書には入っていないのですか。</p>
事務局	<p>はい。商店街の活性化については丸亀市の方でも長年課題として考えています。しかし、この課題に定住自立圏として具体的にどのように取り組んでいくかが明らかに出来ないと、他の取組と同じように扱うことは難しく、連携した取組の検討から必要です。</p>
高木	<p>皆さんおっしゃっていますが、数値などをもっと見やすい形で報告してほしいです。 あと、最近新聞などでよく見ますが、空き家が増えていますよね。丸亀の商店街の空き家に家族が移り住んだことが取り上げられていましたが、そういった方々への補助を考えていくべきだと思います。</p>
事務局	<p>空き家対策についてはどの市町でも課題になっていると思います。どういった連携をしていくかは難しいですが、重要なことだと思います。</p>
高木	<p>商店街だけでも、空き店舗を利用して、もっと盛り上げていけたら良いと思います。やりたいことのある若い方たちに、活動の場を提供することも出来ます。</p>
都村	<p>空き家バンクの制度をもっと市内外に広めていくべきです。そうすれば空き店舗で商売をやろうとか、空き家に住もうという人が増えていくと思います。今現在は情報が少ないように思います。また、空き家を壊してしまうと固定資産税が6倍に上がりますよね。これを何とかして、壊さないと8倍に上がるというような制度にするなど、放置している空き家を次の活用に結び付けていく取組が必要だと思います。</p>
市長公室長	<p>今おっしゃられたことは住宅制度に関わりますが、今の制度は家を建てていこうという目的で作られた制度です。家を建てれば税金が安くなるという制度が、今の時代・状況にマッチしていないとも言えると思います。</p>
会長	<p>他にありませんか。</p>

副会長	研修を行ったとありますが、それがどのような研修であったのかも明らかにするべきだと思います。
会長	私からも良いですか。コミュニティバスの市町間連携ですが、路線を延長した場合の経費については確認したのですか。
事務局	はい。例えば1kmを走らせるにあたりまして、どのくらいの経費がかかるのかは算出しております。その上で経路を延長した場合、1路線に大体どのくらいかかるかまでは検討しております。
都村	物産展についてですが、市外・県外でやれば移住や転入の促進になると思うのですが。今後検討してもらえるとありがたいです。
事務局	市外・県外で物産だけでなく、圏域のことについてPRできるようなものを実施していたらと思っています。今後、検討していきたいと思います。
糸杉	その場合には、ふるさと納税もからめて検討してはどうでしょうか。丸亀市では特産品等のPRも兼ねたふるさと納税は募集していないのですかね。琴平町にはあったと思うのですが。
事務局	今年度から1万円以上寄付された方に、丸亀市の特産品をお礼としてお贈りしています。丸亀市への寄付の促進と、特産品のPRを兼ねて取り組んでいます。カタログ等につきまちは、市内の業者を募って調整中です。
会長	他にございませんか。
草薙	質問ですが、合同就職面接会はこれからも継続して行っていくのですか。
事務局	はい。今回初めて実施してみるのですが、今後も継続していくつもりです。
草薙	今回面接会に来られた方にアンケートはとるのですか。
事務局	アンケートは準備していると思います。
草薙	今後も開催していくのであれば、アンケートを使って参加者のニーズを把握するべきです。また、アンケートの形式は項目にチェックを入れるものにした方が、回収率は上がると思います。
事務局	ありがとうございます。

会長	<p>他にはございませんか。 特にご意見がないようでしたら、この議事については終了したいと思います。 事務局からは何かありませんか。</p>
事務局	<p>これまで委員の皆さんから多くの意見をいただきながら、ビジョンの見直し等を行ってきましたが、皆さんの任期は今年の8月までとなっています。委員改選にあたっては、すでにこちらの方からお願いしてはいるのですが、基本的には皆さんに引き続きお願いしたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>ただ今回も委員の一般公募を行ったのですが、残念ながら応募者が一人もいませんでした。そこで、委員の先生方からそれぞれ学生を推薦して頂こうと思っております。若い方の意見も大変参考になるかと思っておりますのでよろしく願います。事務局からは以上です。</p>
会長	<p>では特に何もないようでしたら、これにて平成26年度第1回定住自立圏共生ビジョン懇談会を終了したいと思います。ありがとうございました。</p> <p>(会議終了)</p>